

科目名称(Course Title)				担当教員(Instructor)	
地域協働論				杉岡 秀紀	
開講学期 (Semester)	単位数 (Credits)	履修年次 (Requirement)	授業形態 (Class Type)	受講定員の有無 (Maximum Enrollment)	授業公開 (Workshop Class)
後学期	2単位	1年次	講義	無	科目等履修・聴講
授業の概要(Course Description)					
<p>地域を構成する主体は「産学公民金労言」と言われるように、実に多様であり、それぞれが地域と深く関わっている。一方、近年地域、とりわけ地域公共を取り巻く環境は、「新しい公共」と呼ばれるように、ますます地域課題が多様化・高度化・複雑化・専門化・不確実化する中で、もはや単独の主体だけでは課題解決できない時代に突入している。</p> <p>そこで、本講義では、まず地域を構成するアクターやセクターごとにキーとなる概念について学んでいく。また、北近畿地域内外を問わず、第一線のゲストスピーカーの招聘による事例研究を通じ、現場の声にも触れていく。</p> <p>なお、講師は、公共政策大学院修了後、行政、民間企業、NPO、大学など多様な職場で働いてきた経験を持つ。そういった意味から机上の空論ではなく、現場から抽出されたエッセンス、実際の社会で使えるスキルというものに照射して、講義を進める。</p>					
授業の到達目標(Course Objectives)					
<p>以下の知識・スキルを体得することを到達目標とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グローバル化する世界と地域社会の関係を理解できる。 ・対象となる課題群の相互関係を把握し分析することができる。 ・地域社会における様々な活動と、活動をに成る主体との関係の実践的把握ができる。 					
授業計画(Course Schedule)					
第 1 回	地域とは何か				
第 2 回	地域協働とコミュニティ				
第 3 回	地域協働と法政策				
第 4 回	地域協働と地域創生				
第 5 回	地域協働と新しい公共				
第 6 回	地域協働とボランティア、サービス・ラーニング				
第 7 回	地域協働とNPO、サードセクター				
第 8 回	地域協働とコミュニティビジネス、ソーシャルビジネス				
第 9 回	地域協働人材育成（地域公共人材）				
第 10 回	地域協働とソーシャルデザイン				
第 11 回	地域協働とフューチャーセンター、フューチャーデザイン				
第 12 回	地域協働の事例研究①：大学				
第 13 回	地域協働の事例研究②：企業				
第 14 回	地域協働の事例研究③：NPO				
第 15 回	地域協働の事例研究④：行政				
授業時間外学習(Supplementary Activities)					
<ul style="list-style-type: none"> ・予習としては、参考図書を読んでおくことが望ましい。 ・復習としては、毎回配布するレジュメをしっかりと読みなおし、理解を深めること。 ・またペアワークやグループワークはトピックなテーマを取り上げるため、ニュースや地元新聞に絶えずチェックしておくこと。 					

成績評価の方法と基準(Grading)	
評価方法 (割合)	評価基準
出席点 (15%) 小レポート (15%) 授業態度・講義への貢献 (10%) 期末レポート (60%)	秀：講義で習った概念を自分の言葉で論理的かつ客観的に説明でき、かつ課題点も指摘することができる。また、自学自習や実践につなげている。 優：講義で習った概念を自分の言葉で論理的かつ客観的に説明でき、かつ課題点も指摘することができる。 良：講義で習った概念を理解でき、他者に一部説明することができる。 可：講義で習った概念を最低限理解している。 不可：講義で習った概念を理解できていない。
テキスト (Textbook)	特になし。講義内に配布するレジユメを中心に行う。
参考書・資料等 (Supplementary Reading)	真山達志・今川晃・井口貢『地域力再生と政策学』（ミネルヴァ書房、2010）、野村恭彦「フューチャーセンターをつくろう」（プレジデント社、2012）、今川晃編『地域公共人材をつくる』（法律文化社、2013）、青山公三・小沢修司・杉岡秀紀・藤沢実『もうひとつの「自治体行革」』（京都政策研究センターブックレット vol. 2）』（公人の友社、2014）、白石克孝・石田徹編『持続可能な地域実現と大学の役割』地域公共人材叢書第3期第1巻（日本評論社、2014）、今川晃編『地方自治を問いなおす』（法律文化社、2014）、杉岡秀紀編著『地域力再生とプロボノ（京都政策研究センターブックレット vol. 3）』（公人の友社、2015）、西條辰義『フューチャーデザイン』（勁草書房、2015）、青山公三・小沢修司・杉岡秀紀ほか『地域創生の最前線（京都政策研究センターブックレット vol. 4）』（公人の友社、2016）、青山公三・小沢修司・杉岡秀紀ほか『「みんな」でつくる地域の未来（京都政策研究センターブックレット vol. 5）』（公人の友社、2017）、杉岡秀紀ほか編『合併しなかった自治体の実際』（公人の友社、2018）、牛山久仁彦ほか編『日本の自治と地域行政（仮）』（共著/葦書房/2018年予定)
備考 (Other Information)	・本講義は、毎回ペアワークやグループワーク実施し、学びの双方向性を重視する（アクティブ・ラーニング）。完全な座学ではないため留意すること。 ・3分の1以上（6回以上）の欠席は、単位不可とする。
教員との連絡方法 (Contact With Instructor)	Eメール（sugioka-hidenori@fukuchiyama.ac.jp）に連絡すること。